

# 出張講義

## 教育

フィンランドの公立図書館から地域社会教育施設の活用を考える

担当教員: 大谷 杏 准教授

公民館、地区センター、図書館など、皆さんの身の回りにはたくさんの社会教育施設があります。中には、日頃からこれらの施設を頻繁に利用しているという人もいるでしょう。

サンタクロースやムーミン、オーロラで有名な北欧の国フィンランドでは、図書館は読書、音楽鑑賞、学習の場に留まらず、様々な機能を併せ持ち、地域住民のリビングルームとしての役割を果たしています。

この講義では、フィンランドの現地の写真や動画を交えながら、図書館内の様々な設備(音楽演奏ルーム、台所、ホール)や各種イベント、移民に対する取り組みを紹介していきます。

日本の社会教育施設にも生かせることがないか、一緒に考えてみましょう。

- 受講人数の目安: 30人～
- 所要時間の目安: 60～90分
- 高校でご準備いただきたいもの: パソコン(パワーポイント)